

## 【取組内容①】一人一人の学びをつなげ、深める振り返り活動

## 【資料1】1～3年生の振り返り

ふりかえり

アカウントを切り替える

\* 必須の質問です

メール \*

返信に表示するメールアドレスとして

あなたの名前を教えてください

回答を入力

できるようになったこと

計算したり、やりかたをおぼえたりすることができた。

人に聞かれたらやり方を教えてあげられる。

同じような間違いが出てきても、とける自信がある。

考えたこと

自分の考えをノートにまとめることができた。

友だちに自分の考えをせつめいできた。

友達に自分の考えをせつめいしてわかりやすいと言ってもらえた。

がんばったこと

友だちの考えを聞きに行った。(友だちの発表をよく聞いた)

わかるまでがんばった。

先生の話をしっかり聞いた。

大切だと思ったこと \*

回答を入力

## 【資料2】4～6年生の振り返り

1	1月31日(金)	①何を学習しましたか。 ②めあては何でしたか。	
2	指南書・計算・漢字...	③どんなことができるようになりましたか。どんなことが分かりましたか。 ④自分の学び方でどんな工夫をしましたか。 ⑤次にどんなことを工夫しますか。または学びのメガネはどんなことに使えそうですか。	71.81
3	第2時		
4	児童名	振り返り	文字数
5	1	今日の授業で分かったことは、割合を使って比べることが分かりました。まず公式は、割合=比べられる量÷もとにする量でした。こいうので分かったことは、だいたい、割合は1を超えないけど超えることをあるということです。この単元では、めがねをうまく使いたいです。	125
6	2	今日の授業でやったことは、割合をしました。めあては、「割合を使って比べよう」でした。分かったことは、百分率 %が分かりました。次に工夫したいことは、元になる数を1としてみるメガネを使っていきたいです。	100
7	3	今日は、百分率や、百分率から数字を戻す方法を学習しました。めあては、「割合を使って比べよう」でした。自分は、百分率や、百分率から数字を戻すことができるようになりました。次に工夫することは、メガネを使って、早く正確に問題をとく事です。	116
8	4	今日は、百分率を学習しました。めあては、割合を使って比べようでした。工夫したことは、前の振り返りのことを意識しながらできました。次に工夫することは、小数から%に直すのと、%から小数に直すやり方を間違えないようにsiyouと思いました。	117
9	5	今日の授業では、百分率の学習をしました。めあては割合を使って比べようでした。自分の学び方で工夫したことは、第1時の振り返りのことを考えて解きました。次に工夫することは、もっと難しい百分率の問題を解いてみたいです。	106
10	6	今日の、授業では、百分率をやりました。めあては、割合を使って比べることです。授業でできるようになったことは、図を使って式を書いたことです。後、%をできたことです。	81

一人一人の学びを深め、そして振り返ったことが、次の時間にも生かせるような手立てについて研究を行っています。そのひとつの手立てが、上のような『振り返りシート』です。

内容については、1～3年生・4～6年生・特別支援学級（次頁参照）で使い分けるようにしました。（次頁へ続きます。）

## リーディングDXスクール事業 【実践事例】

田辺市立稲成小学校（和歌山県）【指定校】

## 【取組内容①】 一人一人の学びをつなげ、深める振り返り活動

## 【資料3】 特別支援学級の振り返り

	2月3日(月)	2月4日(火)	2月5日(水)	2月6日(木)	2月7日(金)
1	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼
2	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼
3	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼
4	😊 ▼	😭 ▼	😭 ▼	😊 ▼	😊 ▼
5	😊 ▼	😊 ▼	😊 ▼	▼	▼
6	▼	😊 ▼	😭 ▼	▼	😊 ▼

一番下に 1000 行 追加

1～3年生では、Google Formを使い、【資料1】のように項目を選択しながら振り返りを行うシートを作成しました。

4～6年生では、スプレッドシートを使い、書く内容項目や書き方の例などを示した上で、【資料2】のように、それぞれがそれぞれの振り返りを参照できるように作成しました。

特別支援学級では、担任との対話を通してその時間の自分の気持ちやがんばった具合を、【資料3】のように、スプレッドシートのプルダウン機能で選択できるようにしました。

また、1～6年生では、この次の時間に、前時の振り返りを振り返る時間を設けるようにしました。

そうした場面で、一人一人の学びの内容や学び方について教師から価値付けを行ったり、スプレッドシートに教師からコメントをして価値付けを行ったりしています。

このような取組の中で、自分の学びを振り返り直し、さらに次の学習のめあてにつなげる姿が見られるようになりました。